

## 学級経営チェックカード【5月】           /          ( )          ,           /          ( )

- ・《 》のねらい7項目と○数字が関連しています。連載記事とチェック項目を確認してみましょう。
- ・各質問1つにつき1ポイントで、各項目計4ポイントになります。それぞれの項目をレーダーチャートにしてみましょう。

### 《教師と子供との関係づくり》①児童理解の方法（見取り方）

- 「コミュニケーションの頻度と効果」のグラフを見て、コミュニケーションと頻度の関係が分かり、児童理解に活用しようとしている
- 児童理解にも「傾聴技法」が活用できることが分かり、取っている
- みんなで身に付けたい「聴く」技術（①～⑥）を理解し、児童理解に生かそうとしている
- 朝の会や給食時間などの隙間の時間を利用して、子供一人ひとりの思いや感じていることを把握しようとしている

### 《子供同士の関係づくり》②ルールとリレーションづくりをしよう

- ルールとふれあい（リレーション）の関係図をもとに、ルールとリレーションのバランスが人間関係には大切であることを理解している
- 生活ルールには2つの「じりつ」が大切になることを理解し、気持ちを出させる取り組みをしている
- 安心・安全・安定な「生活ルール」づくりをすることが、われわれ意識を育て、支持的な学級風土を醸成することを理解し、実践しようとしている
- 二年生・5月の生活ルールチェック例を参考に、生活ルールの確認をしようとしている

### 《どの子にもピンチをチャンスに変える課題解決》③適切なトラブル解決をしよう

- 課題解決・トラブル解決には、意識のずれの解消を基盤にするとよいことがわかる
- 「失敗」や「間違い」は、自分たちにとって新しい課題であることを認識できるように指導しようとしている
- シナリオロールプレイを使って「貸し借りで起こるトラブル」の解決の仕方を理解している
- 質問技法を使って「相手の感情を知って折り合いをつける」仕方を理解している

### 《どの子にも居場所のある学級》④カウンセリングスキルを活用しよう

- カウンセリングの三技法（傾聴・応答・質問）を順序に従って使用することが効果的であることを理解し、取り組もうとしている
- 三技法（傾聴・応答・質問）の意図と効果が分かり、使ってみたいと思う
- 相手の気持ちを「聴く」ミニゲームのやり方が分かり、使ってみたいと思う
- 相手の考えを知り、折り合いを付けるようなスキルを、使ってみたいと思う

《どの子にも分かりやすい授業》⑤ユニバーサルデザインを意識しよう

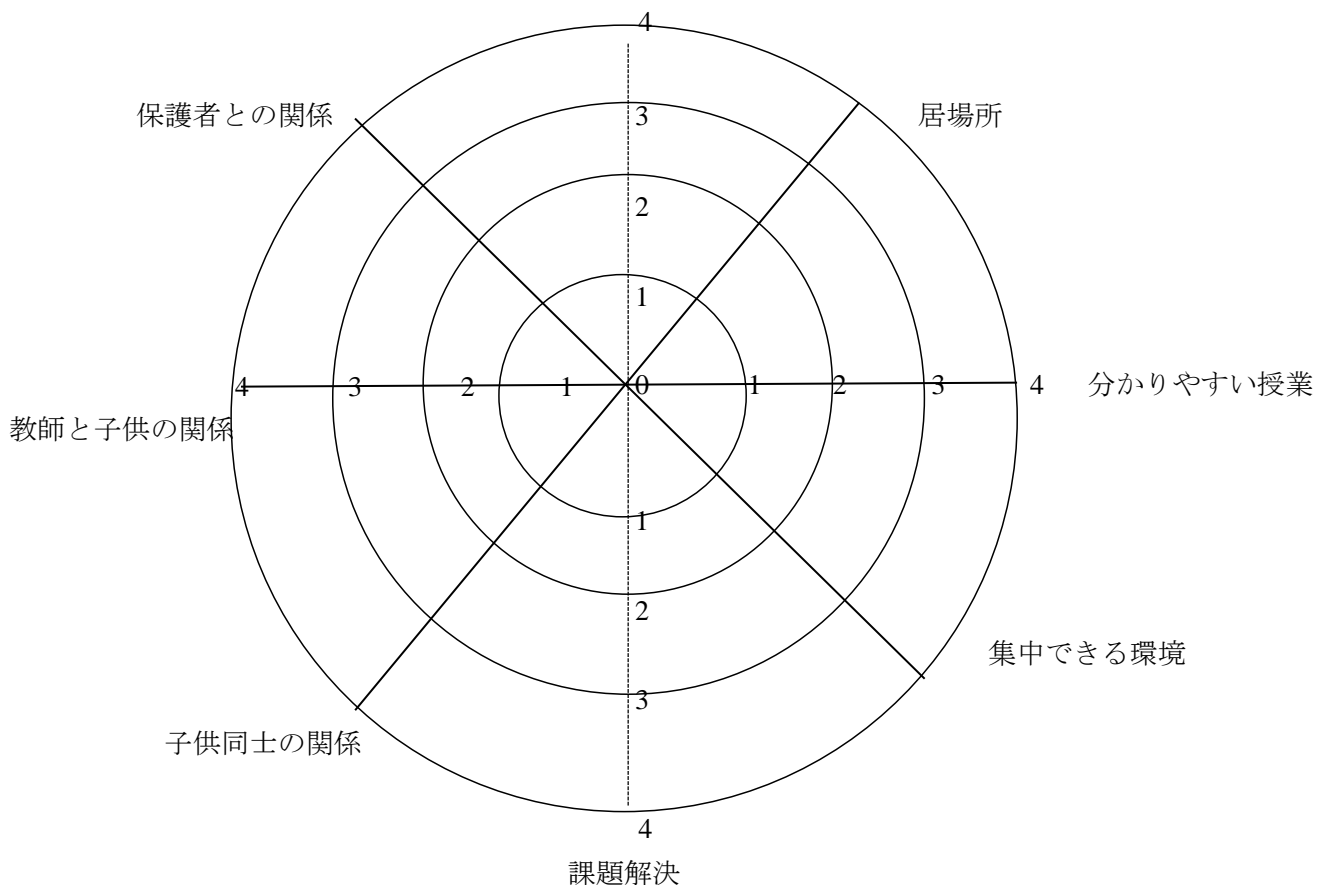
- ユニバーサルデザイン七つの視点が何かがわかる
- 学級の生活ルールの特明確化が大切なことがわかり、取り組もうとする
- ルールを守ろうとする意識を育てることが大切なことがわかり、取り組もうとする
- どの子にも分かりやすい教室環境の工夫がわかり、チェックリストで確認しようとする

《どの子も学習に集中できる環境》⑤ユニバーサルデザインを意識しよう

- その日の予定を掲示している
- 予定の変更を、子供にわかりやすい形で示している
- 子どもが持ち物の整理をしやすいように工夫している
- 教室の横や後ろに掲示物を配置している

《保護者とのいい関係づく》⑥ 保護者対応

- 要望や相談（クレーム）は期待の裏返しであるととらえ、共育での考え方がわかる
- 二年生の保護者の思いや願いを知ろうとしている
- 説明責任を果たすための保護者対応の基本モデルがわかり、意識したいと思う
- 保護者のタイプに合わせた対応例がわかり、活用したいと思う



小二教育技術 2018年《学級経営》

《5月の学級経営振り返り》